



いつもお世話になっております。

前号では「対外発表」についてお伝えすると記載しておりましたが、その前にもうひとつ、宅内で測定している「人感センサ」についてご紹介いたします。

## テーマ⑧ 人感センサの使い方

省エネ実証でも計測させていただいている「人感センサ」。こちらは引き続き商用バージョンでも実装いたします。人感とはどのような機能に使うことができるのでしょうか。

### ① 暖房自動運転の補正（不在時のモード移行）

リビングのマルチセンサで測定している人感検知回数をもとに、在宅モードから不在モードへ自動的に移行します。スケジュールを替え忘れて外出してしまったときでも、人がいない場合には省エネモードになります。

ちなみに

『日射取得時の設定温度変更』機能もあります！

リビングのマルチセンサで測定している照度の値をもとに、設定温度を自動的に抑えます。日射が入ってくると、室内の温度はぐっと上昇します。加えて暖房を稼働し続けると、必要以上に室温が上がってしまうことがあります。そのため、日射（照度）を感知すると、設定温度を下げる仕組みを搭載します。

### ② 省エネサポートアプリでの在不在確認

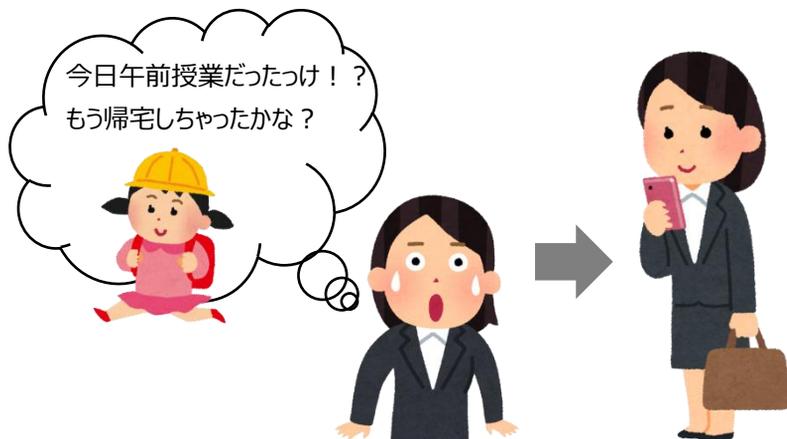
商用版からは、人感センサの情報をアプリで表示する予定です。

・ホーム画面へのリアルタイム表示

人感検知回数によって異なるアイコンを表示します。「今」どうかを確認したいときに。

・グラフでの振り返り

グラフで過去の検知状況が確認できます。一定期間内で、「あの日のあの時間」を振り返ることができます。



こんな時は、アプリを入れたスマホで  
ホーム画面をチェック！

思いがけず早く帰ってきていた時でも、

- ・暖房ON/OFF
- ・お好み運転 ※vol9参照

といった機能を使うことで、寒い中待っているから早く帰らなきゃ！という心配は不要です。

各センサで取得したデータは、様々な形で省エネにつなげたり、快適な環境をつくったりできるよう、商用開始以降も活用方法を検討し、アップデートしていきたいと考えています。

次回は・・・「対外発表」についてお届けする予定です！